

事業シート(平成31年度予算)

事業名	20700 会計事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野		市長公約
			款	2	総務費		個別分野		
			項	1	総務管理費		施策概要		
			目	7	会計管理費		根拠計画		
担当課	会計室	内線	2127						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・適正な会計事務の推進	概要	・各課出納事務担当者を対象とした研修会の実施 ・安全かつ効率的な資金運用の実施
----	-------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,645	1,218	1,895			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他( )						
一般財源	1,645	1,218	1,895			
個票枝番	主な事業内容					
	決算書等の印刷	1,100	605	1,100		
	会計事務	545	613	545		
	公共料金の支払い一括処理			250		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,560	1,985	1,985	90	
2,560	1,985	1,985	90	
査定額	説明			
1,100				
545				
340				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出納事務研修会の開催(2回)</li> <li>・出納実務研修(初任者向け)の開催(5回)</li> <li>・資金運用研修への参加(5回)</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年開催している出納事務研修会のほかに、初任者向けに基礎的な内容や財務会計システムの操作方法を中心とした少人数での研修を実施した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H29完了</li> <li><input type="checkbox"/> H30完了予定</li> </ul> <p>・会計事務の効率化、公共料金の支払い遅延の防止、電気料支払い用資金前渡金口座における多額の現金管理によるリスク回避を実現するため、市が支払う公共料金(電気料、電話料金、水道料金等)の口座振替払いを導入する。</p>

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 維持・改善</li> <li><input type="checkbox"/> 拡大</li> <li><input type="checkbox"/> 縮小</li> <li><input type="checkbox"/> 廃止検討</li> <li><input type="checkbox"/> H30完了</li> <li><input type="checkbox"/> H31完了予定</li> </ul>

施策の実施方針	・公金管理の効率化
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な会計事務を推進するため、各課担当者を対象に出納事務研修を実施する。</li> <li>・公共料金明細サービス(公共料金の口座振替払い)により事務の効率化を図る。</li> </ul>

財務部査定の考え方	・積算内容の精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

事業名	20860 積立金	予 算	会計	1	一般会計	総 合 計 画	基本分野		市長公約
			款	2	総務費		個別分野		
			項	1	総務管理費		施策概要		
			目	8	財産管理費		根拠計画		
担当課	会計室	内線	2127						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	より有利で安全な資金管理、効率的な資金運用の実施	概要	基金の予算積立、利息(運用益)積立、寄附金積立
----	--------------------------	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		2,271,307	2,240,424	2,924,188		
特定財源	国費( )					
	県費( )					
	その他(基金利子、寄附金、都市計画税等)	642,709	599,540	699,553		
一般財源		1,628,598	1,640,884	2,224,635		
個票枝番	主な事業内容					
	積立金	2,271,307	2,240,424	2,924,188		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,762,979	3,051,343	3,051,343	127,155	
672,357	803,839	803,839	104,286	
2,090,622	2,247,504	2,247,504	22,869	
査定額	説明			
3,051,343				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低金利下における資金の効率的な運用についての研修を受講した。</li> <li>・基金で保有する債券を積極的に運用し、170.491千円の売却益を得た。</li> </ul>
評価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低金利下において、債券を活用した資金運用を実施した。</li> </ul>
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資金の効率的な運用(一括運用)と、運用益の活用について検討する。</li> </ul> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基金の管理運用</li> </ul>
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資金の安全性、流動性を確保しつつ、より効率的な運用を図るため、一括運用を導入する。</li> </ul>

財務部査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積算内容の精査</li> </ul>
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務部査定のとおり</li> </ul>

事業シート(平成31年度予算)

事業名	97210 一時借入金利子	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野		市長公約
			款	10	公債費		個別分野		
			項	1	公債費		施策概要		
			目	2	利子		根拠計画		
担当課	会計室	内線	2127						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・歳出予算内の支出をする際の資金不足時における一時借入	概要	・歳計現金の一時借入金利子
----	-----------------------------	----	---------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	10,000	0	10,000			
特定財源						
国費( )						
県費( )						
その他( )						
一般財源	10,000	0	10,000			
個票枝番	主な事業内容					
	一時借入金利子	10,000	10,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
2,000	2,000	2,000	△ 8,000
2,000	2,000	2,000	△ 8,000
査定額	説明		
2,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	・一時借入はしたが、利息は発生しなかった。
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課予算要求ポイント	

財務部査定の方	・積算内容を精査
市長査定の方	・財務部査定のとおり